

イットbuilder

reCAPTCHA 設定ガイドブック

第 1.1 版 2025 年 9 月 3 日改訂

株式会社

中電シーティーアイ

■変更履歴

版数	変更日	変更内容
1.0	2020/11/1	初版発行
1.1	2025/9/3	Google の変更に伴い設定方法を刷新

目次

1	はじめに	1
1.1	本書の位置付	1
2	Google アカウントでの手続き	2
2.1	Google reCAPTCHA サイトログイン	2
2.1.1	操作方法	2
2.2	Google reCAPTCHA サイト登録	3
2.2.1	操作方法	3
2.2.2	項目説明	4
2.3	サービスアカウントの作成	5
2.3.1	操作方法	5
2.3.2	項目説明	7
2.4	サービスアカウントキーの取得	8
2.4.1	操作方法	8
2.5	アクセス許可の追加	11
2.5.1	操作方法	11
2.5.2	項目説明	12
3	イット builder パラメーター設定	13
3.1	パラメーターの設定・変更①	13
3.1.1	設定対象一覧	13
3.1.2	操作方法	13
3.2	サービスアカウントキーのアップロード	13
3.2.1	操作方法	13
3.3	パラメーターの設定・変更②	14
3.3.1	設定対象一覧	14
3.3.2	操作方法	14
4	reCAPTCHA の利用設定	15
4.1	ログイン画面の設定・変更	15
4.1.1	操作方法	15
	(補足) 旧バージョンのイット builder で作成されたログイン画面について	16
5	reCAPTCHA 認証ホワイト IP 管理システム	17
5.1	ホワイト IP 管理システムの設定	17

5.1.1	操作方法	17
6	旧バージョン「1.3.13」（2024 年度リリース）以前より reCAPTCHA をご利用のお客さまへ.....	19
6.1	reCAPTCHA キーの移行.....	19
6.1.1	設定対象一覧.....	19

1 はじめに

1.1 本書の位置付

想定読者：システム管理者

本書は、イト builder の reCAPTCHA 設定方法について示す。

※本ガイドブックにおける画面キャプチャは、2025 年 8 月時点のものになります。

2 Google アカウントでの手続き

2.1 Google reCAPTCHA サイトログイン

2.1.1 操作方法

- ・以下の URL にアクセスする。
<https://www.google.com/recaptcha/admin/create>
- ・ログイン画面が表示されたら、Google アカウントでログインする。(ログイン済みの場合はスキップ)



The image shows the Google login interface. On the left, there is the Google logo and the text 'ログイン' (Login) and 'お客様の Google アカウントを使用' (Use your Google account). On the right, there is a text input field labeled 'メールアドレスまたは電話番号' (Email address or phone number). Below the input field, there is a link 'メールアドレスを忘れた場合' (If you forgot your email address). Further down, there is a message: 'ご自分のパソコンでない場合は、ゲストモードを使用して非公開でログインしてください。' (If this is not your own PC, please log in using Guest mode for privacy.) followed by a link 'ゲストモードの使い方の詳細' (Details on how to use Guest mode). At the bottom right, there are two buttons: 'アカウントを作成' (Create account) and '次へ' (Next). At the bottom left, there is a language selector showing '日本語' (Japanese). At the bottom right, there are links for 'ヘルプ' (Help), 'プライバシー' (Privacy), and '規約' (Terms).

2.2 Google reCAPTCHA サイト登録

2.2.1 操作方法

- ・ reCAPTCHA に新しいサイトを登録する。

Google reCAPTCHA

← 新しいサイトを登録する



reCAPTCHA を試してみる

MFA、スパム / 不正行為の防止、Google Cloud との統合などの高度な機能が追加されます。

✓ 最大 10,000 件/月まで料金なしで評価

✓ クレジットカードは不要です

ラベル ⓘ

e.g. example.com

0/50

reCAPTCHA タイプ ⓘ

☒ スコアベース (v3) スコアに基づいてリクエストを検証します

☐ チャレンジ (v2) チャレンジを使用してリクエストを検証します

ドメイン ⓘ

+ ドメインを追加します (例: example.com)

Google Cloud Platform

プロジェクト名*

●●

10/30

以前にも Google Cloud を使用されたことがあるようです。まず、新しいプロジェクトを作成し、必要な API を有効にします。

^ GOOGLE CLOUD PLATFORM

キャンセル

送信



3

2.2.2 項目説明

項目名	必須	入力／選択値
ラベル	☐	任意のラベル名を入力する
reCAPTCHA タイプ	☐	「reCAPTCHA v3」を選択
ドメイン	☐	対象のドメインを追加 例： システムマネージャーの URL が https://sample.it-builder.jp/app_manager/system_manager の場合は、 sample.it-builder.jp と指定する。
Google Cloud Platform プロジェクト名	☐	Google Cloud Platform ですでにプロジェクトが存在し、そのプロジェクトで利用する場合はプロジェクト名を選択する。新規でプロジェクトを作成する場合は、任意のプロジェクト名を入力する。

- ・登録完了画面が表示されたら、画面に表示される「サイトキー」をコピーし、メモ帳などに保存する。
(次章以降で使用)

Google reCAPTCHA

サイトに reCAPTCHA を追加する



設定が完了しました。

- ✓ Google Cloud プロジェクトの設定を管理します
- ✓ 最大 10,000 件/月まで料金なしで評価

高度な機能を有効にするには、reCAPTCHA キーをホストする [Google Cloud Platform プロジェクト](#) にアクセスしてください。

このサイトキーは、ユーザーに表示するサイトの HTML コードで使用します。 [クライアントサイドの実装方法を表示](#)

🔑 サイトキーをコピーする

コピーする

このシークレットキーは、サイトと reCAPTCHA 間の通信で使用します。 [サーバーサイドの実装方法を表示](#)

🔑 シークレットキーをコピー

設定に移動

アナリティクスに移動



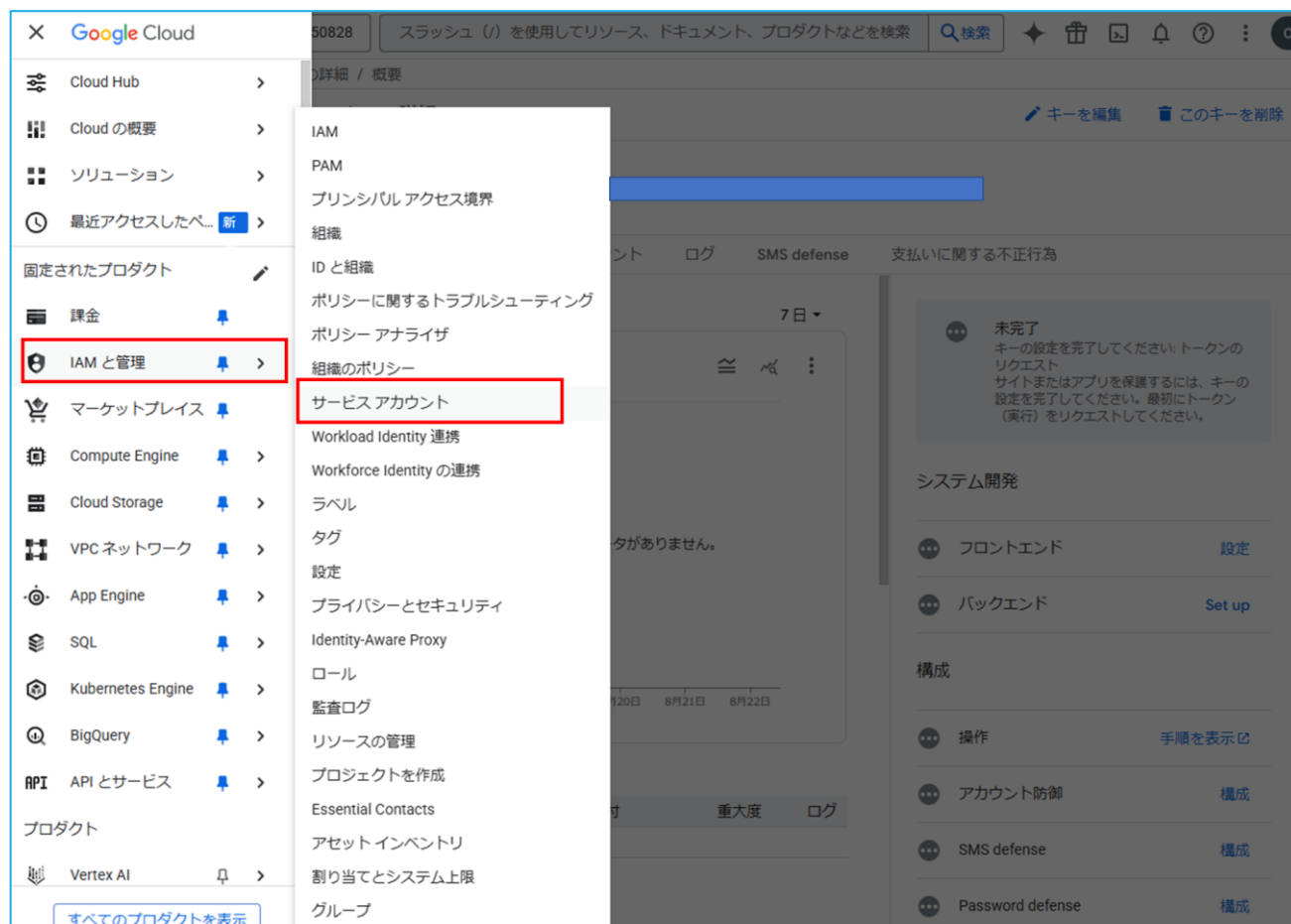
2.3 サービスアカウントの作成

2.3.1 操作方法

- ・ Google Cloud Platform にアクセスする。

※<https://console.cloud.google.com/security/recaptcha> などから

- ・ 画面左上メニューバーから「サービスアカウント」を選択する。



- ・サービスアカウントを作成をクリックする。

The screenshot shows the Google Cloud IAM & Admin console for project 'apts20250828'. The 'Service Accounts' page is active, and the '+ Create Service Account' button is highlighted with a red box. The main content area provides information about service accounts and a table to manage them. The right sidebar contains recommendations for service account management.

サービスアカウント + サービスアカウントを作成 削除

プロジェクト「apts20250828」のサービス アカウント

サービス アカウントは Google Cloud サービス ID (Compute Engine VM、App Engine アプリ、Google 以外で実行されているシステムなどで実行されているコード) を表します。 [サービス アカウントの詳細をご覧ください。](#)

組織のポリシーを使用してサービス アカウントを保護できます。IAM ロールの自動付与、鍵の作成やアップロード、サービス アカウントの完全な作成など、リスクのあるサービス アカウント機能をブロックすることが可能です。 [サービス アカウントの組織のポリシーの詳細をご覧ください。](#)

フィルタ プロパティ名または値を入力

☐	メール	ステータス	名前 ↑	説明	キー ID	キー	操作
表示する行がありません							

あなたへのおすすめ

- サービス アカウントの概要**
ヘルプドキュメント
IAM サービス アカウント、権限、一般的なライフサイクルに関する考慮事項。
- サービス アカウントを作成する**
ヘルプドキュメント
IAM API、Google Cloud コンソール、gcloud CLI を使用して、サービス アカウントを作成します。
- サービス アカウントの一覧表示と編集**
ヘルプドキュメント
IAM API、Google Cloud コンソール、gcloud CLI を使用して、サービス アカウントの一覧表示と編集を行います。
- サービス アカウントを無効または有効にする**
ヘルプドキュメント
IAM API、Google Cloud コンソール、gcloud CLI を使用して、サービス アカウントの無効化と有効化を行います。
- サービス アカウントの削除と削除取り消し**
ヘルプドキュメント
IAM API、Google Cloud コンソール、gcloud CLI を使用して、サービス アカウントの削除と削除の取り消しを行います。

- ・必要事項を入力して完了ボタンをクリックし、サービスアカウントを作成する。

Google Cloud | apts20250828 | スラッシュ (/) を使用してリソース、ドキュメント、プロダクトなどを検索 | 検索

IAM と管理 / サービス アカウント / サービス アカウントの作成

← サービス アカウントの作成

1 サービス アカウントの作成

サービス アカウント名
このサービス アカウントの表示名

サービス アカウント ID *
メールアドレス: <id>@apts20250828-1755824043842.iam.gserviceaccount.com

サービス アカウントの説明
このサービス アカウントで行うことを説明します

作成して続行

2 権限 (省略可)

—

3 アクセス権を持つプリンシパル (省略可)

完了 キャンセル

2.3.2 項目説明

項目名	必須	入力／選択値
サービスアカウント名		任意のラベル名を入力する。
サービスアカウント ID	○	任意の ID を入力する。
サービスアカウントの説明		サービスアカウントの説明を入力する。

2.4 サービスアカウントキーの取得

2.4.1 操作方法

- ・ サービスアカウントの一覧を表示して、作成したサービスアカウントの右側にある操作メニューから「鍵を管理」をクリックする。

Google Cloud | apts20250828 | スラッシュ (/) を使用してリソース、ドキュメント、プロダクトなどを検索 | 検索

IAM と管理 / サービス アカウント

サービス アカウント + サービス アカウントを作成 削除 アクセスを管理 更新 ガイド

プロジェクト「apts20250828」のサービス アカウント

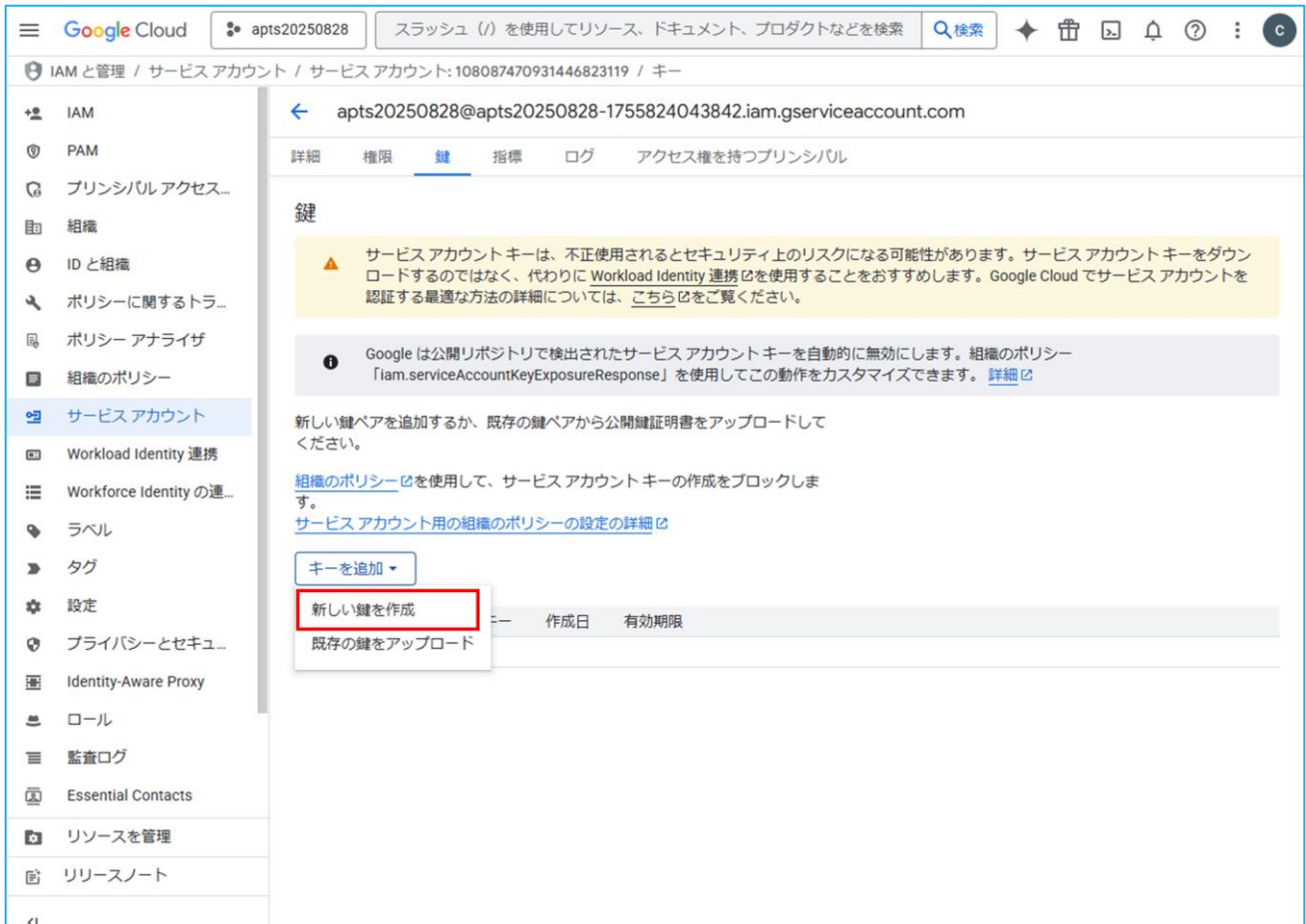
サービス アカウントは Google Cloud サービス ID (Compute Engine VM、App Engine アプリ、Google 以外で実行されているシステムなどで実行されているコード) を表します。 [サービス アカウントの詳細をご覧ください。](#)

組織のポリシーを使用してサービス アカウントを保護できます。IAM ロールの自動付与、鍵の作成やアップロード、サービス アカウントの完全な作成など、リスクのあるサービス アカウント機能をブロックすることが可能です。 [サービス アカウントの組織のポリシーの詳細をご覧ください。](#)

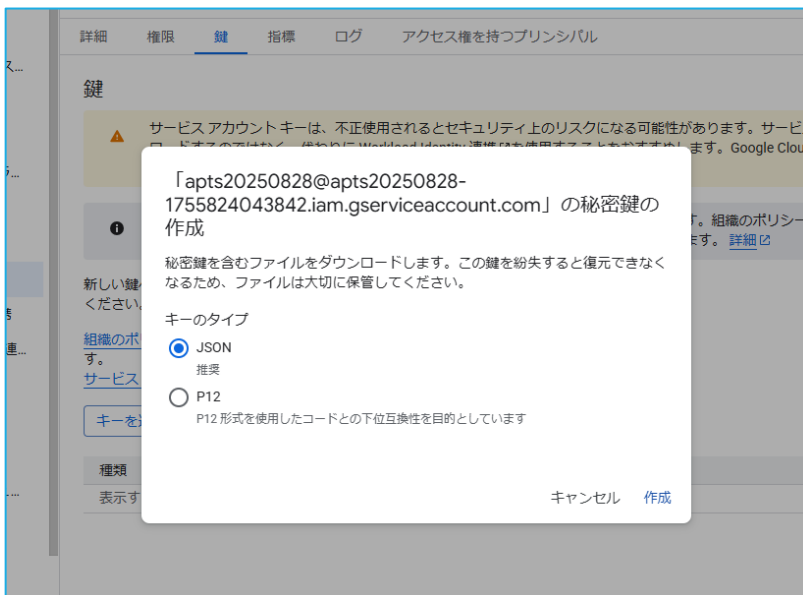
フィルタ プロパティ名または値を入力

メール	ステータス	名前 ↑	説明	キー ID	キーの作成日	操作
☐ apts20250828@apts20250828-1755824043842.iam.gserviceaccount.com	有効			キーがありません		1 詳細を管理 権限を管理 鍵を管理 指標を表示 ログを表示 無効にする 削除

- ・「キーを追加」から「新しい鍵を作成」をクリックする。



- ・表示されたモーダルウィンドで「JSON」を選択して作成をクリックし、サービスアカウントキーをダウンロードする。



・ダウンロードした JSON ファイルのファイル名を「google-service-account-file.json」にリネームする。

・サービスアカウントのメール（xxxxx@xxxxxxxxxx.iam.gserviceaccount.com）をコピーしておく。

※イット builder のパラメーター設定で利用する。

The screenshot shows the 'Details' tab of a service account in the Google Cloud IAM & Admin console. The breadcrumb at the top indicates the path: 'apts20250828@apts20250828-1755824043842.iam.gserviceaccount.com'. Below the breadcrumb are tabs for '詳細' (Details), '権限' (Permissions), '鍵' (Keys), '指標' (Metrics), 'ログ' (Logs), and 'アクセス権を持つプリンシパル' (Principals with access). The main section is titled 'サービス アカウントの詳細' (Service account details). It contains three input fields: '名前' (Name) with a '保存' (Save) button, '説明' (Description) with a '保存' (Save) button, and 'メール' (Email) with the value 'apts20250828@apts20250828-1755824043842.iam.gserviceaccount.com' highlighted by a red rectangle. Below the email field is the '一意の ID' (Unique ID) '108087470931446823119'. The next section is 'サービス アカウントのステータス' (Service account status), which includes a note about deactivating the account and a green checkmark indicating the account is '有効' (Active). There is a button labeled 'サービス アカウントの無効化' (Deactivate service account). At the bottom, there is a '詳細設定' (Advanced settings) section with a downward arrow.

2.5 アクセス許可の追加

2.5.1 操作方法

- ・左メニューから「IAM」をクリックして、「アクセスを許可」をクリックする。

The screenshot shows the Google Cloud IAM console interface. The left sidebar contains a menu with various IAM-related options. The 'IAM' option is selected, and the 'アクセスを許可' (Grant Access) button is highlighted with a red box. The main content area displays the 'IAM' page for project 'apts20250828', showing the '許可' (Access) tab. The page title is 'プロジェクト「apts20250828」の権限' (Permissions for project 'apts20250828'). Below the title, there is a table of permissions. The table has columns for 'タイプ' (Type), 'プリンシパル' (Principal), '名前' (Name), 'ロール' (Role), and 'セキュリティ分析情報' (Security analysis information). The first row shows a principal of 'オーナー' (Owner) with the role 'オーナー' (Owner). The 'アクセスを許可' button is also visible in the main content area.

タイプ	プリンシパル ↑	名前	ロール	セキュリティ分析情報 ②
□	人		オーナー	

- ・表示されたウィンドウに必要な事項を入力してアクセス許可を作成する。

The screenshot shows the Google Cloud IAM console interface. The left sidebar contains navigation links for IAM, PAM, and various organizational settings. The main content area is titled 「apts20250828」へのアクセス権を付与します (Grant access to resource). It includes instructions on granting principals access and adding roles. A section for adding principals (プリンシパルの追加) has a text input field labeled '新しいプリンシパル*' with a help icon. Below this, the 'Assign roles' (ロールを割り当てる) section shows a dropdown menu for selecting a role, with a link to '+ IAM の条件を追加' (Add IAM conditions). At the bottom, there are '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

2.5.2 項目説明

項目名	必須	入力／選択値
新しいプリンシパル	○	前項でコピーしたメール (xxxxxx@xxxxxxxxxxx.iam.gserviceaccount.com) を入力する。
ロールを選択	○	「reCAPTCHA Enterprise エージェント」を選択する。

3 イット builder パラメーター設定

3.1 パラメーターの設定・変更①

3.1.1 設定対象一覧

ID	パラメーター名	必須	設定値
DATA_FILE_EXTENTION	データファイルとしてアップロード可能な拡張子	○	末尾に「.json」を追加する。 ※すでに設定済みの場合は不要。

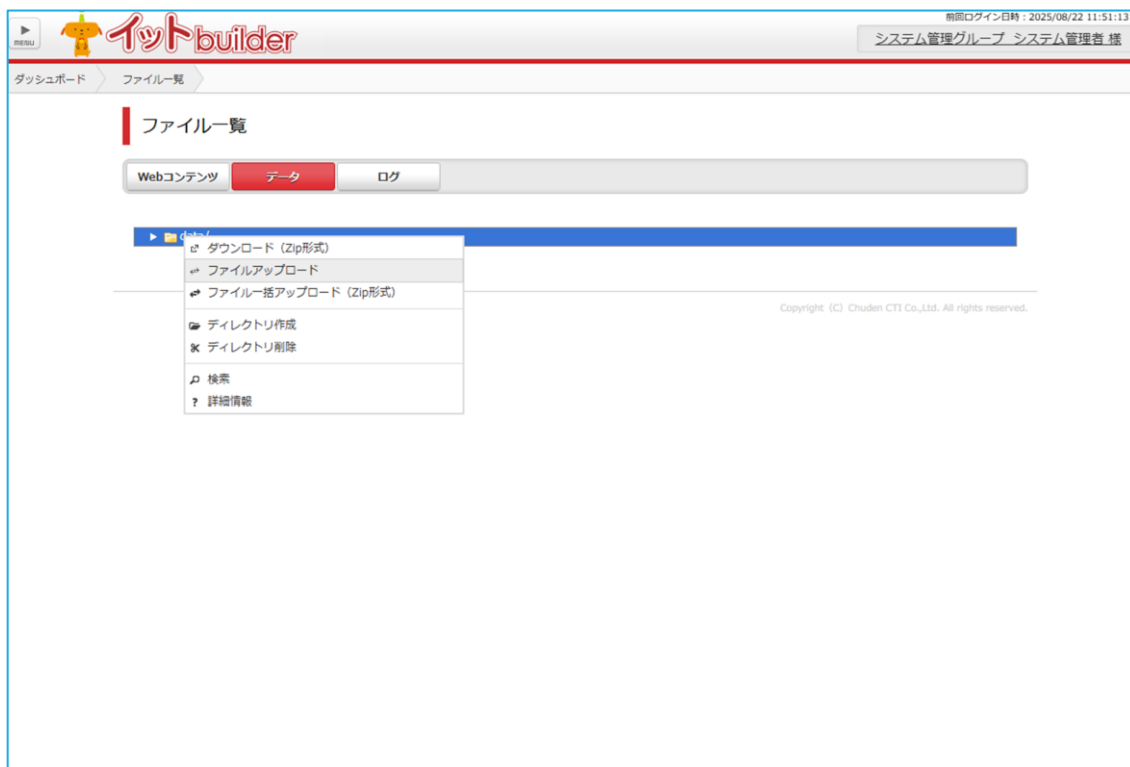
3.1.2 操作方法

- ・「イト builder システム管理者ガイドブック」の「2 パラメーター設定」を参照し、上記のパラメーターを設定する。

3.2 サービスアカウントキーのアップロード

3.2.1 操作方法

前章で作成した「google-service-account-file.json」をファイル管理の「データ」直下にアップロードする。



3.3 パラメーターの設定・変更②

3.3.1 設定対象一覧

I D	パラメーター名	必須	設定値
RE_CAPTCHA_ENTERPRISE_USE_ENABLE	reCAPTCHA Enterprise 機能 利用可否 (1:可、0:否)	○	1
RE_CAPTCHA_ENTERPRISE_SITE_KEY	reCAPTCHA Enterprise 機能 サイトキー	○	前章でコピーしたサイトキー
RE_CAPTCHA_ENTERPRISE_PROJECT_ID	reCAPTCHA Enterprise 機能 プロジェクト ID	○	前章でコピーしたメールの赤字 部分 (xxxxx@xxxxxxxxxxx. iam.gserviceaccount.com)
RE_CAPTCHA_ENTERPRISE_SCORE_LIMIT	reCAPTCHA Enterprise 機能 スコア域値	○	0 (初期値) ※必要に応じて変更する。

3.3.2 操作方法

- ・「イト builder システム管理者ガイドブック」の「2 パラメーター設定」を参照し、上記のパラメーターを設定する。

4 reCAPTCHA の利用設定

4.1 ログイン画面の設定・変更

4.1.1 操作方法

- ・ アプリ部品から「ログイン画面」を選択する。
- ・ [reCAPTCHA の利用]を「利用する」に設定する。

The screenshot shows the 'アプリ部品' (App Component) settings page. The '機能設定' (Function Settings) tab is active. The 'アプリ部品ID' is A007 and the 'アプリ部品種別' is ログイン画面 (Login Screen). The 'アプリ部品名' is ログイン画面 (Login Screen). The 'reCAPTCHAの利用' (reCAPTCHA Usage) is set to '利用する' (Use), which is highlighted with a red box. The 'メモ' (Memo) field is empty.

アプリ部品ID	A007
アプリ部品種別	ログイン画面
アプリ部品名	ログイン画面
reCAPTCHAの利用	☒ 利用する ☐ 利用しない
メモ	

(補足) 旧バージョンのイット builder で作成されたログイン画面について

バージョン「1.3.13」(2024 年度リリース) 以前のバージョン上で作成されたログイン画面については、新方式の reCAPTCHA に対応していないため、デザインにて HTML の初期化を行う。

※HTML 内容をカスタマイズしている場合は、内容をテキストエディタにコピーするなど、初期化の前にバックアップを取得する。



【アプリ稼働イメージ】

ログイン画面の右下に reCAPTCHA のマークが表示される。



5 reCAPTCHA 認証ホワイト IP 管理システム

Google へのアクセスが許可されていない等、特定の IP アドレスからのアクセス時に reCAPTCHA を無効化したい要件がある場合は、「reCAPTCHA 認証ホワイト IP 管理システム」に IP アドレスを登録することで、無効化することができます。

※無効化した場合も、ログイン画面の右下に reCAPTCHA のマークは表示されるが、監査証跡ログに認証をクリアした実績が記録されます。

5.1 ホワイト IP 管理システムの設定

5.1.1 操作方法

- ・アプリ一覧から「reCAPTCHA 認証ホワイト IP 管理システム」を選択する。



アプリ一覧

削除 コピー アプリパッケージ作成 新規作成

100 件表示

	ID	アプリ名	状態	URL
☐	2	reCAPTCHA 認証ホワイト IP 管理システム	停止	recaptcha_whiteip
☐	1	郵便番号マスタデータ更新パッチ	無効	

- ・稼働中に变更后、URL をクリックし「reCAPTCHA 認証ホワイト IP 管理システム」を起動する。



アプリ設定

2 reCAPTCHA 認証ホワイト IP 管理システム

稼働中 停止

https://[redacted]/app/system_manager/recaptcha_whiteip

アプリを公開しました。

全般 アプリ部品 フロー デザイン 関連リンク

- ・「新規作成」ボタンをクリックし、無効化したいIPアドレス（サブネットマスク）を登録する。

ホワイトIP新規入力

IPアドレス※	111.111.1.1
サブネットマスク	

戻る次へ

※必要に応じてユーザーマスターを作成のうえ、ログイン画面をアプリ内に組み込んでご利用ください。

6 旧バージョン「1.3.13」（2024 年度リリース）以前より reCAPTCHA をご利用のお客さまへ

6.1 reCAPTCHA キーの移行

・ Google は 2025 年末までにすべての reCAPTCHA キーを Google Cloud プロジェクトへ移行するよう推奨しており、移行しない場合は 2026 年以降 reCAPTCHA が機能しなくなる可能性があります。

イト builder におきましては、reCAPTCHA の移行につきまして、新たな reCAPTCHA キーを発行していただき、新方式による設定をしていただく方法を推奨しております。

前章までの手順に沿って設定を完了していただきましたら、旧方式によるパラメーター設定を OFF にして、移行の完了をお願いします。

6.1.1 設定対象一覧

I D	パラメーター名	必須	設定値
RE_CAPTCHA_USE_ENABLE	reCAPTCHA 機能利用可否 (1:可、0:否)	○	0

※旧バージョンにて作成されたログイン画面の中で、reCAPTCHA をすでにご利用いただいているログイン画面につきましては、継続してご利用いただく場合は HTML を初期化する必要がありますのでご注意ください。

「(補足)旧バージョンのイト builder で作成されたログイン画面について」参照)